

専門職大学 県内設置を

宮崎経済同友会、県へ提言

宮崎経済同友会は26日、既存の大学や短大とは別に、農業やITなど成長分野で即戦力の人材育成を目指す「専門職大学」の本県設置を提言する意見書を、河野知事と蓬原



河野知事に「専門職大学」設置の意見書を手渡した宮崎経済同友会の小池光一代表幹事(右)＝26日午後、県庁

小池光一代表幹事(宮崎銀行会長)を委員長とする特別委員会を昨年から設置して、専門職大学の必要性について協議してきた。

意見書では、専門職大学が本県経済の将来を支える中核的職業人材の確保や人口流出抑制につながり、地方創生の実効性を高めるとして県内への設置を強く求めている。具体的分野として農業、IT、医療福祉で強い人材育成需要があるとしている。

同日、県庁で河野知事に意見書を手渡した小池代表幹事は「産業構造や労働市場の変化に対応できる即戦力の若手育成は急務。他の地域に先駆けて設置できるよう国などへ働き掛けてもらいたい」と要望。河野知事は「積極的な情報収集を含め、いろんな取り組みを進めたい」と応じ

た。

専門職大学は経済界などからの要望を受けて国会等で議論され、今年5月に創設を盛り込んだ改正学校教育法が成立。今後、文部科学省が具体

的な設置基準を定め、今年10月ごろに設置申請の受け付けを開始、19年春の開学を目指す。既存の大学や専門学校からの移行を想定している。

(久保野剛)